

建方1番

TATEKATAICHI BAN



1次締め専用レンチ 建方1番 TATEKATAICHI BAN

建方1番は建築工事標準仕様書(日本建築学会)JASS6鉄骨工事、第6節「高力ボルト接合」および第12節「溶融亜鉛めっき工法」に定められている高力六角ボルト、トルシア形高力ボルトおよび溶融亜鉛めっき高力六角ボルトの“1次締め”にご使用いただくため、前田金属工業(株)が開発しました**1次締め専用電動締付機**です。

近年、施工基準の遵守が厳しく求められる一方で、作業環境・作業効率・安全性の向上、レンチの軽量化・精度向上など作業改善に対する要望も多く寄せられております。

～トルクレンチ・インパクトレンチでの1次締作業の問題点～

【トルクレンチの場合】
手作業のため作業時間を要し、作業者への負担が非常に大きい。
【インパクトレンチの場合】
騒音の問題があり、また締付けトルクの精度が悪く、安定した締付けトルクが確保できない。

建方1番は、お客様のご要望と問題解決にお応えするために開発されました。

建方1番は、施工基準を満たしながら、従来比約2/3の作業時間短縮を可能とし、低騒音・低振動で、作業性・操作性・安全性に優れた1次締めを実現します。

■建方1番(トルシアボルト用)の特長

●ボルト軸回り防止機構付(ナット回転型)
締付け時にボルト軸を固定してナットを優先的に回転させる機構を採用しており、1次締め時および本締め時のボルト軸回りを防止する効果があります。
※軸回りが発生すると、正確な軸力を得られないなど、締付け不良の原因となります。

※「」は前田金属工業株式会社の登録商標です。

製品を安全にご使用いただくためにP495～497の注意事項と個別記載の注意をお読みください。



建方1番
(トルシアボルト用)
P460～463



建方1番
(六角ボルト用)
P464～465



ソケット・
レバーソケット
P466